

爽やかな季節を迎えました。全国の会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。
昨年、開催いたしました創立百周年記念総会には、多くの皆様にご参加いただき、盛会のうちに終えることができました。遠方より足を運んでくださった方、準備や運営に協力いただいた方々には、改めて厚くお礼申し上げます。
記念総会ということで、歴代の制服の展示で皆様をお迎えし、校歌斉唱は吹奏楽部の伴奏で行いました。懇親会の前には全国大会出場が決まった吹奏楽部の演奏を楽しみました。また、母校の今ということで、先生方にも協力いただき、会場には各学科の展示をいたしました。そして、新



第7代会長
新山 鈴子

新たな旅立ちに向けて

愛有

37号

発行市立
福岡女子高等学校友
修
印刷
(株) スプリント

卒の会員によるファッションショーも実施し、皆様に喜んでいただけたと思っています。
若い方の参加も多く、母校の節目を共に祝い、世代を超えた絆を確認できたことは私たちにとって大きな喜びであり、次への大きな力となりました。
昨年は、澤穂希さんの講演会と記念植樹に始まり、高島福岡市長をはじめ、多くの来賓をお迎えして創立記念式典も開催いたしました。発足から七十七年を迎えた友修会としても充実した学校創立百周年でした。
さて母校は、来年度より共学となり、総合学科に改編され、校名も新しくなります。これは新しい時代にあふらしい転換点であり、私たち同窓生にとって抱かせる出来事でもあります。そして新しい学校名は、「福岡共創高等学校」に決まりました。
総会に参加された皆様をはじめ、同窓生や学校の関係者の皆様から校名案を募集し、校名

検討委員会での検討を経て、福岡市教育委員会でご選定されました。福岡女子高のこれまでの歴史と伝統、地域とのつながりを大切にしつつ、多様な価値観を認め合い、共に新しい未来を創造していく学校であってほしいという願いが込められています。今の学校の良き校風や伝統を継承しながらどう変化していくのか、新しい歴史を刻む母校を、今後も温かく見守り、協力を惜しまず支援してまいりたいと思っております。
友修会とは、母校を巣立った仲間同士が交流し互いに励まし合い、母校の発展を支える場として歩んでまいりました。これからも、会報誌「愛有」を通じて皆様の近況や母校の様子をお届けし、懐かしい友人との再会や新たな交流のきっかけとなることを願っております。
今後とも、同窓会活動のご参加とご支援をお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸を心より祈念いたします。



校長
大洲 隆一郎

百周年を迎え
さらなる飛躍へ

友修会の皆様におかれましては、日頃より母校ならびに後輩に対して、心強いご支援をいただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。おかげをもちまして、本校は大正14年5月15日に福岡市立第一女学校の変化に対応し、時代の变化に対応し、「自立」「共生」「創造」の校訓のもと、歴史と伝統を積み重ねてまいりました。そして記念式典も開催し、皆様のお力添えを賜りながら多くの記念事業を実施いたしました。
まずは、本校創立記念行事として、5月に2011年女子サッカーワールドカップドイツ大会で、なでしこジャパンのキャプテンを務め、優勝に大きく貢献された澤穂希さんの記念講演会を行いました。生徒たちは大いに盛り上がり、言葉を通じ、澤さんの言葉、この福女で何を学び、どのように成長していくかを考える貴重な機会となりました。また、澤さんには記念植樹式にもご参加いただき、新山会長とともに植樹を行っていただきました。
その後も創立百周年記念行事として、ボージョニアアップしたスポーツフェスティバルや文化祭などを実施し、11月3日にはアクロス福岡シンフォニーホールにおいて記念式典を挙げてまいりました。当日は、高島福岡市長をはじめとしまして約150名のご来賓、関係各位の皆様のご来臨を賜り、盛会のうちに終えることができました。ご臨席いただいた皆様から「福女らしく温かい素敵な空気に包まれた会でした」とのお褒めの言葉を数多く頂戴いたしました。これらの記念事業が、友修会の手厚いご支援により実現できたことに、重ねて感謝申し上げます。
さて、現在の本校はこの百周年を機に、加速する社会の変化の中において柔軟に対応し、逞しく豊かに自分らしく生きるための学びの場として、新たな一歩を踏み出してまいります。これまで培われてきた教育理念、知識やノウハウ、教育的資源を基盤とし、さらなる進化を続けるために令和9年度からの総合学科への学科改編、男子生徒受け入れに向けて多くのチャレンジを繰り広げてまいります。
これから本校の魅力である「地域に根ざしたグローバルに展開する専門的・体験的・実践的な学び」を通して、高め合い、学び合い、創造していく学校として、関係各位の皆様とともに叡智を結集し、邁進してまいります。
友修会の皆様には、今後とも一層のご指導ならびにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

賛助金募集

(寄付金)

振込先 福岡銀行 野方支店
普通 690870
友修会 賛助金

2026年度 友修会総会・懇親会

日時 2026年 6月28日(日)

場所 KKRホテル博多
福岡市中央区薬院4丁目21-1
電話 092(521)1361

参加費 7,000円
令和5・6・7・8年3月卒業 2,000円



関東支部 新体制へ向けて

友修会関東支部総会を11月16日横浜ベイシィエラントホテルで開催し、大洲校長、新山会長、太刀川顧問をはじめ関東支部の皆様のご出席を頂き、開催しました。6月の友修会総会、祝賀会へ関東支部より私を含め6人で出席しました。11月のアクロス福岡での百周年記念式典も大変立派にとり行われました。大洲校長や新山会長に詳しくお話を頂いただき、皆様うれしそうに聞いていらっしゃいました。
太刀川顧問もお元気に出席くださり、可愛い博多弁はファンも多く、皆ニコニコでした。
お食事や近況報告、楽しかったです。本日に歌詞もメロディーも素晴らしい校歌斉唱でした。皆様素晴らしい歌声で、感激して涙が出そうでした。きくと皆様もそうだったと思います。
来期より57年卒の牧口由佳さんにバトンタッチすることとなりました。私と同等に宜しくお願いいたします。
私、23年程のおぼつかない世話係でした。皆様のご助言、ご出席、本当に有難うございました。
令和8年2月26日 本校講堂にて友修会入会式を開催し287人の新会員を迎えました。
もうすぐ卒業する後輩たち、新山会長から歓迎の挨拶があり、卒業生を代表して高松花笑さんから「入学した当時は大きく生活を揺るがした新型コロナの流行がようやく落ち着いたころでした。流行が収まり、マスクを外し素顔で向き合うこと、どこか照れ臭さや緊張感を感じていたことも、今では懐かしい思い出です。この学校で私たちが得た何よりの宝、それは一緒に目標に向かって突き進んでくれる仲間。笑い合い、支え合ってくることができる大切な存在です。いつも温かく見守り導いてくださった先生方や先輩方、本当にありがとうございました。これから新たな一歩を踏み出し、辛いことや苦しい時には、学び、身に着けたことや仲間との絆を胸に自分らしい道を切り開いていきます。卒業生としての誇りを忘れず、それぞれ場所で輝きようづける人となるよう努力しつづけます」と決意を語りました。
会長をはじめ役員一同、新たな門出を迎えた皆さんの今後の活躍を見守り応援していきます。



2024 (令和6) 年度 特別会計決算書

(単位:円)

区分	費 目	決算額	摘 要
収入	前年度繰越金	15,055,026	
	繰 入 金	0	一般会計より
	雑 収 入	299	定期利息
	収 入 計	15,055,325	
支出	支 出 計	500,221	
	差 引 額	14,555,104	2025(令和7)年度へ繰越

2025 (令和7) 年度 特別会計予算書

区分	費 目	予算額	摘 要
収入	前年度繰越金	14,555,104	
	繰 入 金	0	一般会計より
	雑 収 入	200	預金利息他
	収 入 計	14,555,304	
支出	支 出 計	8,500,000	
	差 引 額	6,055,304	2026(令和8)年度へ繰越

2024 (令和6) 年度 賛助金決算書

区分	費 目	決算額	摘 要
収入	前年度繰越金	198,803	2024(令和6)年度 3/31現在
	寄 付 金	62,000	4名
	雑 収 入	113	預金利息 8/19(15円) 2/17(98円)
	収 入 計	260,916	
支出	支 出 計	0	
	差 引 額	260,916	2025(令和7)年度へ繰越

賛助金にご協力いただいた方々

(敬称略・五十音順)

浅山絹子、石田敏江、江藤淑子、川端真樹子、岸本政子、新郷桂子、杉野秀雄、太刀川春美、中山三津江、橋本弘子、藤崎真佐子、藤本ルミ、宮崎智英、山崎一美、関東支部

賛助金に御協力いただき
ありがとうございました。

引きつづき賛助金募集中

◆ 友 修 会 事 務 局

〒819-0013 福岡市西区愛宕浜3丁目2番2号
福岡市立 福岡女子高等学校セミナーハウス内
TEL / FAX 092(882)1858
常駐日 / 火・水・木曜日 9時～15時
◆ 関東支部・関西支部もあります

友修会専用ホームページ <https://yushukai.jp> スマホの方は [こちら](#)▶

住所や名前の変更の際は連絡してください。



2024 (令和6) 年度 一般会計決算書

(単位:円)

収 入 の 部		
費 目	決算額	摘 要
会 費	5,316,000	500円×10,632名(延人数)
入 会 金	273,000	1,000円×273名
総 会 会 費	611,890	総会参加者会費入金分 銀行・郵貯・現金
雑 収 入	392	預金利息
繰 入 金	500,221	特別会計より
当年度収入合計 (イ)	6,701,503	
前年度繰越金 (ロ)	837,617	2023(令和5)年度現金預金残高
収入合計 (イ)+(ロ)	7,539,120	

支 出 の 部		
費 目	決算額	摘 要
会 議 費	454,880	役員会・理事・幹事活動経費
総 会 会 費	3,505,975	総会経費 新聞広告代・総会補助・年次会活動経費
渉 外 費	436,552	母校渉外経費
通 信 費	408,582	郵便・電話料・インターネット使用料 パソコンリース料
旅 費	42,840	関西支部総会参加旅費
消 耗 品 費	102,702	事務用品・ごみ袋・トイレトペーパー等
広 報 活 動 費	176,550	会報「愛有」発行・発送経費 クリアファイル作成
慶 弔 謝 恩 費	0	慶弔費
事 務 手 当	942,314	事務局員給料・交通費
支 部 助 成 金	200,000	関東支部助成金
予 備 費	15,000	友修会用携帯電話購入費
特 別 会 計	0	特別会計へ
母 校 支 援 費	1,118,046	在校生大会出場奨励金 320,000円 部活動助成金 100,000円 卒業生記念品(コサージュ) 185,000円 卒業生交流費 30,000円 学費支援金 199,896円 企業企画発表会 20,000円 クリアファイル 271,150円 その他 12,000円
当年度支出合計 (ハ)	7,403,441	
次年度繰越金(ニ)	135,679	2024 (令和6) 年度 現金預金残高 2025 (令和7) 年度へ繰越
支出合計 (ハ)+(ニ)	7,539,120	

2024 (令和6) 年度 活動報告

令和6年度 活動項目	概 要
2024年度(令和6年) 友修会総会	2023年度 活動報告・決算報告 2024年度 活動計画・予算審議
役員会	10回 行事立案・運営全般
理事・幹事会	1回
当番年次会	1回
愛有作成会議	9回 35号発行・記念号企画
入会式	1回 2月
生徒会との交流会	－ (中止)
支部総会	1回 関西支部
学校行事	随時 入学式・卒業式 サポーター会議(2回) ほか

2025 (令和7) 年度 一般会計予算書

(単位:円)

収 入 の 部		
費 目	予算額	摘 要
会 費	4,911,500	500円×36月×273名+1名2,500円 (延人数9,823名)
入 会 金	289,000	1,000円×289名
総 会 会 費	2,000,000	総会会費
雑 収 入	300	預金利息
繰 入 金	3,500,000	
当年度収入合計 (イ)	10,700,800	
前年度繰越金 (ロ)	135,679	2024(令和6)年度現金預金残高
収入合計 (イ)+(ロ)	10,836,479	

支 出 の 部		
費 目	予算額	摘 要
会 議 費	500,000	役員会・理事・幹事活動経費
総 会 会 費	5,000,000	総会経費 新聞広告代・総会補助・年次会活動経費
渉 外 費	400,000	母校渉外経費
通 信 費	500,000	郵便・電話料・インターネット使用料 パソコンリース料
旅 費	100,000	関東支部総会参加旅費
消 耗 品 費	100,000	事務用品費・ごみ袋・トイレトペーパー等
広 報 活 動 費	200,000	会報(愛有)発行・発送経費 クリアファイル作成
慶 弔 謝 恩 費	30,000	慶弔費
事 務 手 当	960,000	事務局員給料・交通費
支 部 助 成 金	400,000	関東・関西支部助成金
予 備 費	1,646,479	
特 別 会 計	0	特別会計へ
母 校 支 援 費	1,000,000	学費支援金 在校生大会出場奨励金 部活動助成金 卒業生記念品(コサージュ) 卒業生交流費 学校広報チラシ等 企業企画発表会
当年度支出合計 (ハ)	10,836,479	
次年度繰越金(ニ)		
支出合計 (ハ)+(ニ)	10,836,479	

2025 (令和7) 年度 活動計画

令和7年度 活動項目	概 要
2025年度(令和7年) 友修会総会	2024年度 活動報告・決算報告 2025年度 活動計画・予算審議
役員会	月1回 行事立案・運営全般
理事・幹事会	年1回以上 定例会
当番年次会	年3回 総会に向けて
愛有作成会議	年6回 36号発行
支部総会	1回 関東支部
入会式	1回 2月
学校行事	随時 入学式・卒業式 創立記念日・体育祭・文化祭 課題研究発表会 サポーター会議(年3回) 他
その他	未定 生徒との交流会

新役員紹介

友修会会員の書記を務めます、平成9年服飾デザイン科卒業の深江明子です。
幼いころから人形の服を作ったり、母と一緒に編み物をしたりすることが好きで、福岡女子高校に入学しました。高校生活で学んだ被服製作や生徒会活動、部活動の経験は、今も私の糧になっています。
今年度100周年を迎え、来年には共学となり新しい歩みとなります。母校の伝統を大切にしつつ、皆さまと一緒に友修会を盛り上げていければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

令和7年度 役員紹介

後列 左から 会計監査 原田真奈代、書記 久家りか、書記 水野志津美、会計 川口好美、会計 中牟田智英、事務局 田口隆子、書記 重富江梨子、書記 波戸真優、(新)書記 深江明子



前列 左から 関東支部長 藤田弥生、顧問 太刀川春美、顧問 石田敏江、副会長 平野理江、副会長 田中久美子、会長 新山鈴子、副会長 北原靖子、顧問 江藤淑子、関西支部長 天岡多美子、関西副支部長 板谷道美、(新)会計監査 峯田功子

